

「車ふれあいまつり' 2012」を開催

「車ふれあい祭り' 2012」は、会員・組合員の皆様多数のご協力により大盛況のうちに開催することができました。

ご協力ありがとうございました。

◇開催日時 11月17日（土）10:00～15:00

◇開催場所 アイメッセ山梨（甲府市大津町2192-8）

◇入場者数 約2,000名

◎点検整備推進イベント

日常点検教室 30名

子ども110番のお店・ぬりえコーナー 112名

懐かしの車展示（二輪・四輪） 38台

次世代車（環境対応車）展示 13台

チャリティーバザー収益金 175,200円

マイカー点検クイズ・スタンプラリー・アンケート 698名

お楽しみ抽選会 698名（内点検整備推進賞153名）

シートベルト衝撃体験 50名

自動車運転適性診断体験 30名



点検整備推進イベント



自動車整備技能競技大会

チャリティーバザーへの出品ご協力のお礼

「車ふれあい祭り' 2012」は、会員・組合員多数の皆様のご協力により大盛況のうちに終了することができました。

おかげさまをもちまして、会員・組合員の皆様から出品頂きましたチャリティーバザーの収益金は175,200円になり、10月13日に開催した親睦ゴルフ大会チャリティー金114,000円と合わせ、さらに本会から補填し300,000円としました。

収益金は、自動車整備技能競技大会表彰式に先駆け、NHK厚生文化事業団、山日YBS厚生文化事業団、テレビ山梨厚生文化事業団へ、交通遺児のために、各100,000円を寄託致しました。

このチャリティーバザーは、当業界の社会貢献の一環として、業界のイメージ向上につながる意義ある催しであり、会員・組合員皆様のご協力に深く感謝申し上げます。

ここに紙面をお借りしお礼申し上げます。

(社) 山梨県自動車整備振興会
山梨県自動車整備商工組合
「車ふれあい祭り' 2012」
実行委員長 五味 公博



チャリティーバザーの様子



五味実行委員長より収益金の預託

マイカー点検クイズ・スタンプラリー・アンケートの集計結果

当日、来場されたお客様に実施しましたクイズとアンケート調査の結果を報告致します。



マイカー点検クイズ・スタンプラリー

まずはスタンプラリーコーナーへ行って
クイズに答えてスタンプを集めよう!

Q1 下の「」に入る言葉を書いてください。
平成24年のマイカー点検キャンペーンのスローガンは?
※ヒント:「ステージ」の看板を見てみて

澄んだ空 未来に届ける「」

答え. **マイカー点検**



○正解率 97%

不正解の回答例 マイカー日常点検

Q2 このステッカーの名前は何ですか?
○○・○○済みステッカー ○に入る言葉を書いてください。



※ヒント:
定期点検整備を確実に実施した
自動車であることを示すために、
助手席側上部の前面ガラスに貼
付されています。

答え. 「**点検・整備**」済みステッカー



○正解率 83%

不正解の回答例 定期点検、点検、点検済

Q3 このマークの名前は何でしょう?
下の○に入るアルファベットを書いてください。
「○○○マーク」



※ヒント:
車検・点検整備は、国から認証を
受けたAMSマーク「安心と安全
のマーク」の看板がある自動車
整備工場どうぞ!

答え. 「**AMS**」マーク

スタンプQ3



○正解率 93%

不正解の回答例 安全と安心、整備保障

Q4 第19回山梨県自動車整備技能競技大会の内容は
次のうちどれでしょう?

1. 12ヵ月点検 2. 24ヵ月点検

答え. 「**1. 12ヵ月点検**」

スタンプQ4



○正解率 97%

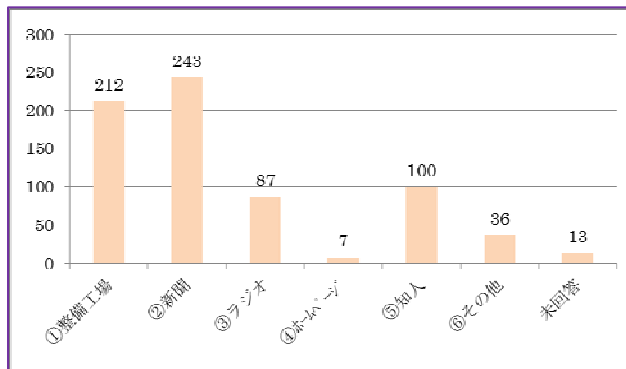


ご来場アンケート

「マイカー点検クイズ」に挑戦したら、アンケートに答えよう!

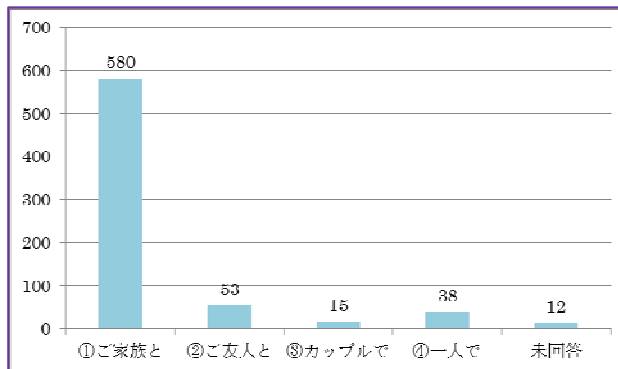
■ 今回の「車ふれあい祭り」を何で知りましたか?

- ①整備工場 ②新聞 ③ラジオ ④ホームページ ⑤知人
⑥その他()



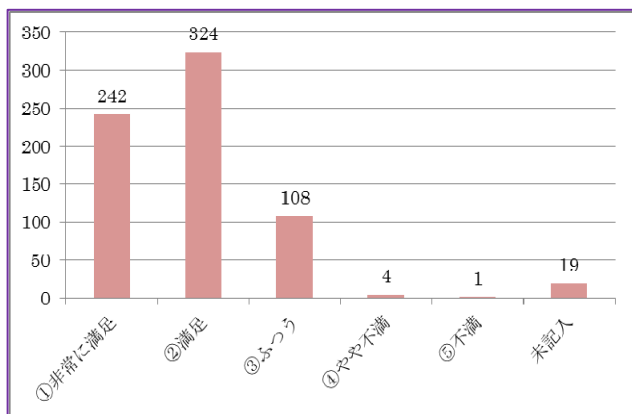
■ 今回の「車ふれあい祭り」は、どなたとご来場になりましたか?

- ①ご家族と ②ご友人と ③カップルで ④一人で



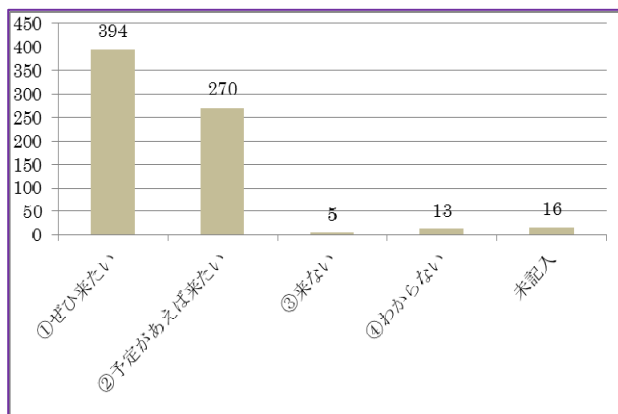
■ 「車ふれあい祭り」は、いかがでしたか?

- ①非常に満足 ②満足 ③ふつう ④やや不満 ⑤不満



■ 次回もこのようなイベントがありましたらご来場いただけますか?

- ①ぜひ来たい ②予定があれば来たい ③来ない ④わからない



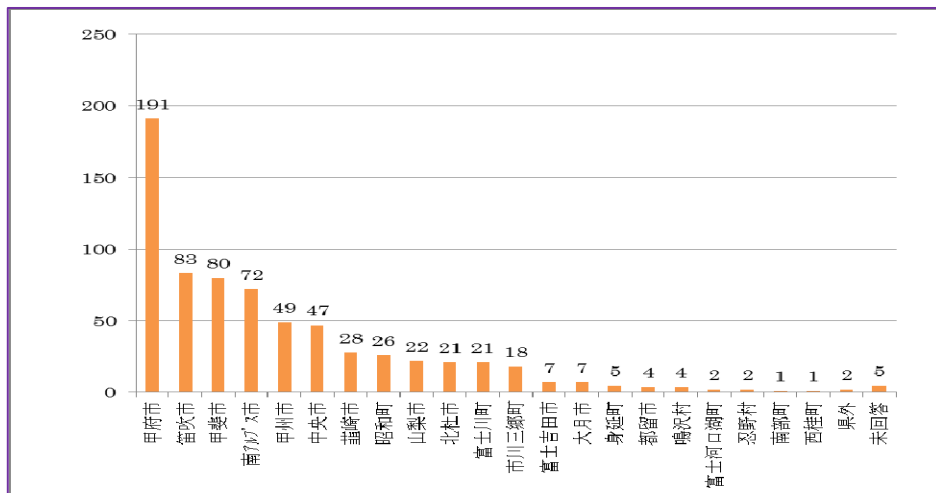
■ その他、何かメッセージがありましたらご記入ください。

()

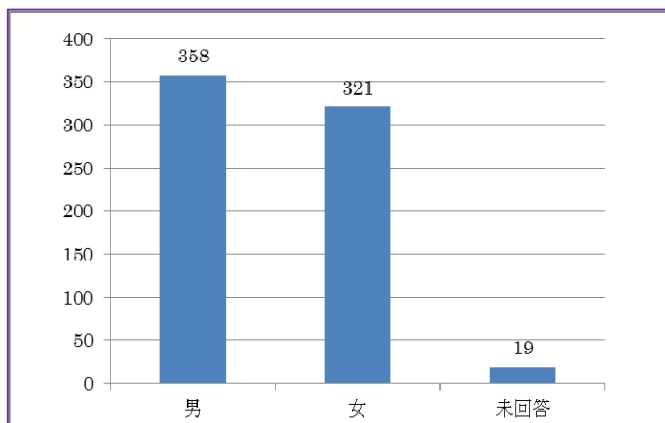
☆その他のメッセージ

- ・楽しい時間を過ごさせていただきました。
- ・素晴らしい内容ですね。
- ・たのしかったです。またきたいです。
- ・クラシックカーが良かった。
- ・クラシックカーをもっと見てみたい。
- ・いろんな車とバイクがあって楽しかった。
- ・色々な車のことが見られて良かった。
- ・もっと宣伝をした方が良い。
- ・懐かしい車がいっぱいで、次は家族と来たいと思います。
- ・ゴースターショーありがとうございました。
- ・仮面ライダーウィザードのショーもみいたい。
- ・子供が遊べるようなものを増やして欲しい。
- ・バザーよかったです。
- ・金魚すくいがなくて残念。
- ・競技大会に知人が参加しておりました。
- ・福祉車両を展示してほしい。
- ・80年代の車も展示してもらえたらさらによかった。

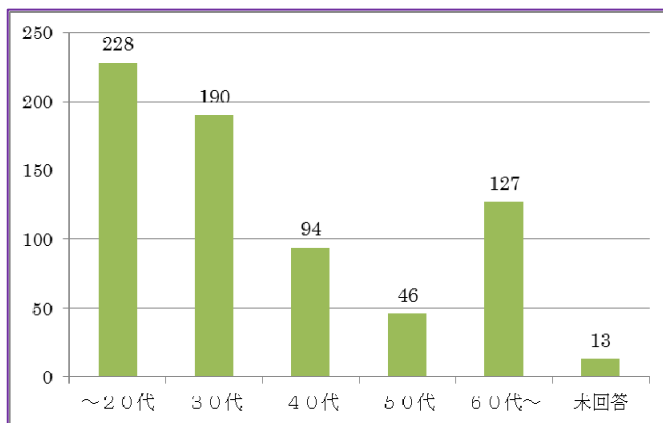
■来場者のお住まい



■性別



■年齢



会員の皆様へお願い

「車ふれあい祭り『2012』お楽しみ大抽選会において、景品として点検整備推進賞（3,000円割引券）153本が来場者の皆様に当選されました。

この景品は、車検・定期点検・一般整備（オイル交換等）料金の3,000円割引券となりますので、次の事項をご理解の上、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

「自動車点検整備推進賞」
〈割引券〉

（実施された自動車整備工場へ）

- 下記の必要事項をご記入下さい。
 - ・お客様のお名前 ・車両番号 ・認証番号 ・実施工場名
- 利用されました割引券は、平成25年3月8日(金)までにご提出下さい。
- 実施された請求書等の写しを添付して下さい。



第19回山梨県自動車整備技能競技大会を開催

11月17日（土）に開催された第19回山梨県自動車整備技能競技大会には、多くの皆様に応援頂き、誠にありがとうございました。

競技内容は、「1年定期点検、日常点検」及びこの点検で発見される不具合箇所の整備と、お客様ご用命事項の整備、並びに基礎作業の基本技術を競いました。

いずれの競技も各チームの成績は僅差という結果になり、皆様が日頃の実力を遺憾なく発揮されたものと思われます。

出場されました選手の皆様は自信と誇りを持って戴き、日常の整備技術へのフィードバックと後輩の人材育成に、ご尽力くださるようお願い致します。

なお、入賞者は、次のとおりでした。

☆ 大会 結果 ☆

優 勝 甲府北支部

〔監督〕 鈴木 政敏	甲府モータース
〔選手〕 中込 芳博	山梨交通(株) 甲府整備工場
田中 博暁	山梨交通(株) 甲府整備工場

準優勝 峡北支部

〔監督〕 武藤 勲男	武藤モータース
〔選手〕 浅川 博	下井出整備工場
藤原 伊彦	藤原モータース

第3位 甲府南支部

〔監督〕 鮎沢 進	(有)アユザワ自動車
〔選手〕 大久保 素基	トータルカーセンターキョウエイ
間瀬 龍司	トータルカーセンターキョウエイ

多くのご声援ありがとうございました。

優勝された甲府北支部の中込芳博、田中博暁選手は、平成25年に開催される全国大会に山梨県代表として出場します。皆様の応援をよろしくお願い致します。



第 19 回山梨県自動車整備技能競技大会講評

清水競技委員長

選手の皆様、今日は朝早くから大変お疲れ様でした。大会役員の皆様はじめ、競技委員並びに大会関係者の皆様には、大会運営にご尽力戴きまして、ありがとうございました。

また、盛大な応援を戴きました皆様に心より御礼申し上げます。

多数の参加チームの中、最も優秀な成績を挙げられました甲府北支部の選手の皆様、誠におめでとうございます。日頃の研鑽とご努力に心から敬意と感謝を申し上げます。

この度の技能競技大会の競技は、「1 年定期点検整備、日常点検」をベースにした点検作業と故障整備の正確性を競う「実車競技」、測定作業や基礎的な知識を競う「基礎作業競技」の 2 部門で実施させていただきました。

「安全確保・環境保全」の基本となる、「1 年定期点検」の点検整備技術を競うことは、確実な点検整備の実施と適切な故障診断の発見につながり、お客様の厚い信頼を頂き事業場の入庫促進にもつながるものであります。

選手の皆様は、チームとして、声掛けなど連携良く、テキパキとした動きの中で、安全に配慮されながら、手際良く点検作業を行われていたと思います。

日常的な基本作業を確実に、かつ安全に的確な状態で行えているか、また、故障設定の問題に対しては故障探究手順が的確か、エンジン故障についてはコードリーダーが十分活用されているかなどがポイントとなります。

日常的な基本作業に関しては、参加チームの全てが概ね合格点以上の結果でした。

コードリーダーを使ったエンジン故障探究については、各選手共、故障の切り分けなどが的確に作業されておりましたが、上位 4 チームにつきましてはここで差がつかしました。

「基礎整備作業」においては、各チーム、オームの法則に関する問題で若干の差がここでも出てしまいました。

しかしながら「実車整備競技」は、各チームの成績が僅差という結果になり、皆様が日頃の実力を遺憾なく発揮されたものと思われます。

大会用記録簿（別表 6）では南アルプス北支部が 48 点、測定報告書では峡北支部が 50 点、作業報告書では甲府北支部が 50 点、基礎測定では上野原支部が 38 点（各 50 点）と好成績を収めました。

結果としての故障原因が分かれば良いという、宝探しの故障探究でなく、診断のプロセスが重要だと感じます。

今後は、あらゆる情報がパソコンとインターネットを利用した方向で進んでいきます。

日整連で取り組んでいる FAINES 等も積極的に導入し、新技術に対する情報を取り込む等、積極的な対応が求められることと思われます。

今大会に代表参加されましたことに、自信と誇りを持って戴き、今後日常の整備技術へのフィードバックと後輩の人材育成に、ご尽力くださいますようお願い致します。

また、車社会における安全確保と環境保全のため、世の中の変化や技術の進歩に遅れることなく、より高度な整備知識と技術を習得して戴き、お客様の高い信頼と満足を獲得されますことを、ご期待申し上げまして講評とさせていただきます。

第 19 回山梨県自動車整備技能競技大会競技問題

この競技車両について下記の注意事項を留意の上、お客様の満足度を高めるために、安全確保及び車両を損傷しないように気配りを欠かさず、日常点検及び 1 年定期点検整備を別紙「山梨県自動車整備競技大会用 1 年定期点検整備記録簿」（以下、点検記録簿という）を主体に実施し、併せて故障箇所を整備しなさい。

なお、競技車両は、お客様のご用命事項として、「エンジンが始動しない」その他の不具合があります。

競技車両は、前回 1 年前（走行距離 28,000 km）に 2 年点検を実施しております。
現在新車から 4 年（走行距離 38,500 km）経過したものとします。

【注意事項】

1. 問題を受領したら「支部名」「選手名」「ゼッケン番号」を記入し、それ以外は競技開始まで記入しない。
2. 会場アナウンスの案内により監督、選手は、競技前に作戦タイムを 5 分間行う事とし、作戦タイム終了 1 分前のアナウンスにて監督は競技エリアから出ること。
3. 実車競技時間は、競技開始の合図をもって 70 分間で行います。
4. 基礎測定競技は、実車競技終了後、作業開始の合図をもって 10 分間で行います。
5. ご用命事項の「エンジンが始動しない」は、基本点検後、出来るだけ率先してこの不具合修復を行うようにする事。
なお、競技開始 30 分を経過した時点のアナウンスで、「エンジンが始動しない」が明らかに修復できていない場合は、審査員が指導いたします。
6. 危険回避のため、エンジン回転中はシフトレバーを P レンジから動作させないこと。
7. エンジンは必要時間以上作動させない。（長時間のアイドリング、過度のレーシングは不可。
現象が確認できたら速やかにエンジンを停止させる事。
8. 現象確認等の為、車両を走行させるなど危険な作業は行わないこと。
9. 点検の結果、部品交換、修理等の必要が生じたときは、その状態を審査員に申告（口頭で説明）し、審査員の指示に従い作業を行うこと。
10. 部品を請求する場合は、部品請求伝票に必要事項を記入し審査員に提出すること。
11. 実車で指示測定部位の測定作業は担当審査員に聞こえるよう発声し、その後作業に入ること。
12. 日常点検及び 1 年点検結果を「点検記録簿」に記入すること。
13. 「点検記録簿」のうち、点検項目及びチェック欄に当初より「P」及び「/」がある箇所は省略する。
14. 「作業報告書」には、故障箇所及び故障の状態などを記入すること。
15. 「観測・測定値報告書」には、測定項目に指定された測定値を記入すること。
16. フロントガラスの定期点検済みステッカーの張り替えは不要とする。
17. 審査員の指示には従うこと。
18. 選手は競技終了時間までに問題用紙のすべてを審査員に提出すること。
19. 競技終了時間前に作業が完了した場合、問題用紙を審査員に提出し、車両前方で挨拶をした後その場で待機する。

第19回山梨県自動車整備技能競技大会 実車競技設問設定一覧

	設定部品名	不具合内容
エンジン関係	スターター・リレー	メイン接点断線（導通不良）
	エアフロメーター	吸気温センサー断線
	ファン&オルタネータベルト	ベルト損傷
	エグゾースト遮熱板取付ボルト	1本緩み
シャシ関係	番号（ナンバー）灯バルブ	青色バルブ（保安基準違反）
	リヤ・ウインド・ウオッシュャ	ノズル詰り
	フロント左ブレーキ・ホース・クリップ	欠品
	リヤ・ホイール・ナット	1本緩み

☆印は1年5,000km以下の走行距離によって省略できる項目
○印は点火プラグが白金プラグ又はイリジウム・プラグの場合は省略できる項目

自家 ・ 乗用	点検 良好	✓	交換	×	調整	A	清掃	C	省略	P
	分解	○	修理	△	締付	T	給油(水)	L	該当なし	/

山梨県大会用 分解整備記録簿（1年定期点検用整備記録簿写）

別表 6

点検の結果及び整備の概要

[illegible]

実車競技作業報告書

【注意事項】

故障箇所(部品名等)は、正式名称でなく、**一般的な名称でも良い**。また、整備内容欄の処置項目の中から該当するものに○を付記しなさい。

整備箇所 (部品名等どこが、なにが)		不具合の状態 (どうなっている)	整備内容 (なにをやった)	備考
(例) パワー・ステアリング		ベルト緩み	交換、修理、調整、 締付、その他	
1	スターターリレー	メイン接点断線 (メイン接点導通不良)	交換、修理、調整、 締付、その他	
2	エアフローメーター	吸気温センサー断線	交換、修理、調整、 締付、その他	
3	ファンベルト	ベルト損傷	交換、修理、調整、 締付、その他	
4	遮熱板取り付けボルト	1本ボルト緩み	交換、修理、調整、 締付、その他	
5	リヤ左ホイールナット	1本ナット緩み	交換、修理、調整、 締付、その他	
6	番号(ナンバー)灯バルブ	青色バルブ (保安基準違反電球色)	交換、修理、調整、 締付、その他	
7	リヤウオッシュャノズル	詰まり	交換、修理、調整、 締付、その他	
8	ブレーキホースクリップ	欠品	交換、修理、調整、 締付、その他	取付

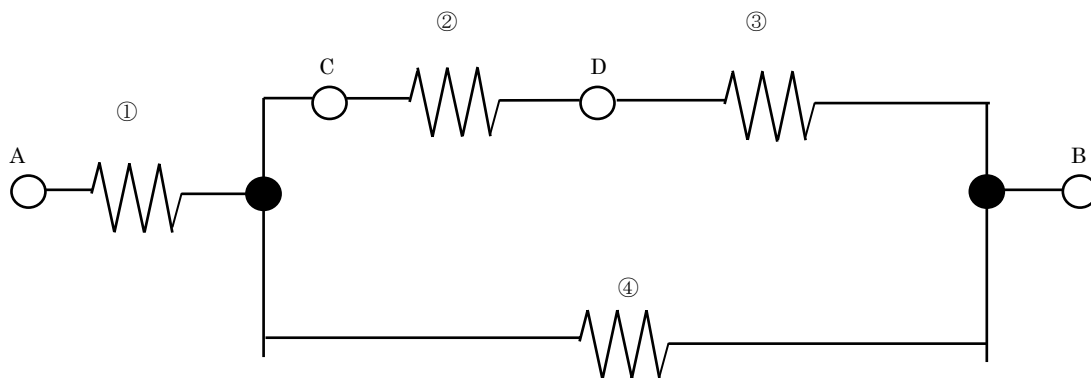
実車競技観測・測定報告書

	観測・測定項目	観測・測定値	備考
1	ダイアグコードNo.	P0113	
2	異常系統	吸気温センサー断線 (High)	
3	ブレーキペダル遊び	1 ～ 6 (+ 4) m m	
4	ブレーキペダル 踏み込んだときの床板とのすき間	8 0 (± 2 0) m m	
5	パーキング・ブレーキの引きしろ	6 ～ 9 (± 2) ノッチ	
6	タイヤ空気圧 (フロント右)	2 2 0 (± 3 0) k p a	
7	タイヤ空気圧 (フロント左)	2 2 0 (± 3 0) k p a	
8	タイヤ空気圧 (リヤ右)	2 2 0 (± 3 0) k p a	
9	タイヤ空気圧 (リヤ左)	2 2 0 (± 3 0) k p a	
10	スペアタイヤ空気圧	4 2 0 (± 3 0) k p a	

基礎測定競技問題

- 問 1. 机上にあるクラッチディスクのフェーシング①～③の残り厚さを測定せよ。
- 問 2. 問 1 A のスプリングが衰損した場合どのような症状が発生するか答えよ。
- 問 3. 机上にある基板上の①～④の各抵抗をサーキットテスタにて測定し、下記イ～ヌの中で最も近い数値を選び記号で答えよ。(単体点検可)

イ	ロ	ハ	二	ホ
5 Ω	40 Ω	50 Ω	300 Ω	500 Ω
へ	ト	チ	リ	ヌ
100 k Ω	400 k Ω	500 k Ω	600 k Ω	1 M Ω



- 問 4. 上記問 3 の回路 A—B 間に 1.0 V の電位差を加えた状態で、C—D 間を内部抵抗 20 k Ω/V のサーキットテスタで 1.0 V レンジにて分圧測定した場合、テスターは何 V を表示するか計算で答えよ。(小数点第 2 位を四捨五入)

基礎測定競技解答

問 1.

①	②	③
1.00 以上 mm	1.00 以上 mm	1.00 以上 mm

問 2.

クラッチ断続時の異常振動及び異音発生

問 3.

①	②	③	④
へ	ヌ	ヌ	チ

問 4.

1.1 V

街頭検査実施結果について

定期点検整備の促進と不正改造車排除を図るため、標記街頭検査が実施されました。
なお、検査結果は次のとおりです。

日時	実施場所	参加者	摘要
11月8日(木) 13:30~16:00	南アルプス市 六科地内	運輸支局 4名 独立検査法人 1名 軽自動車検査協会 1名 南アルプス北支部 5名 振興会 1名	総検査車両数 93台 不良車両数 7台 整備命令 0台 口頭注意 7台 車検切れ 0台

【主な不適合箇所】

口頭注意

制動灯不点灯、番号灯不点灯など

※ 南アルプス北支部の皆様、ご協力ありがとうございました。

自動車点検整備推進運動の活動報告について

自動車点検整備推進デーの実施

9月、10月の2ヶ月間を強化月間として「自動車点検整備推進運動」を全国的に展開しました。
当会においても、推進運動として「点検整備推進デー」によるイベントを開催し、自動車の点検・整備の必要性を啓発しました。

当日は、関東運輸局山梨運輸支局による「自動車何でも相談所」の開設、甲府南支部のご協力による「マイカー無料点検」の実施、山梨大学が地球環境問題への取り組みの一環として、学生と共に製作した「改造電気自動車」の展示等大変好評でした。

ご協力頂きました皆様、お忙しい中ありがとうございました。

◇日時 10月13日(土)

◇会場 アイメッセ山梨



マイカー無料点検



山梨大学製作の改造電気自動車展示

山梨県技能祭り（県民の日記念行事）参加

自動車点検整備促進運動の一環として、自動車ユーザーとコミュニケーションを深め、自動車の適切な点検・整備の実施促進について知識と理解を広め、自動車の保守管理意識の高揚を図るため県民の日記念行事に参加しました。

◇日時 11月11日（日）

◇会場 小瀬スポーツ公園



富士山麓古タイヤ不法投棄防止集中キャンペーン

昨年度に引き続き、上記キャンペーンを岳麓支部の皆様と共に参加しました。

冬タイヤへの換装の時期を迎え、県が、富士山麓環境美化ネットワーク構成団体の協力を得て、富士山麓への古タイヤ不法投棄防止のため、適切な処理を促すチラシ配付や道の駅周辺の清掃活動を行いました。

日時：12月1日（土）13：00～

場所：道の駅富士吉田

日時：12月1日（土）14：30～

場所：道の駅なるさわ



道の駅富士吉田



道の駅なるさわ

「飲酒運転しない・させない山梨キャンペーン」の実施について

県内では、依然として飲酒運転による交通事故が後を絶たず、９月３０日現在で、飲酒運転が関係する人身交通事故が５２件発生しており、１０月８日から２２日までの１５日間に８件の交通死亡事故が発生して交通死亡事故多発警報が発令されるなど、県内の交通情勢は依然として厳しい状況であります。

県内では各種交通安全運動等において、県民総ぐるみで飲酒運転根絶を目標に取り組みを推進しているところではありますが、今後、飲酒の機会が多くなる年末年始を控え、飲酒運転行為や飲酒運転による交通事故の発生が懸されるため、飲酒運転根絶に向けた取り組みをより一層強力に推進しなければなりません。

つきましては、飲酒運転をしない・させない環境を醸成するために、下記の「飲酒運転をしない・させない山梨キャンペーン」を実施することとなりました。本キャンペーンの目的をご理解いただき、ご協力いただきますようお願いいたします。

「飲酒運転をしない・させない山梨キャンペーン」実施要領（抜粋）

運動の目的

飲酒の機会が増え、飲酒運転の増加が懸念される年末年始の時期を捉え、依然として後を絶たない飲酒運転や飲酒に伴う交通事故を根絶するため、酒類提供者等の協力のもと、「飲酒運転をしない・させない山梨キャンペーン」運動を展開し、飲酒運転をしない、させない環境を醸成する。

期間

平成２４年１２月１日（土）～

平成２５年１月３１日（木）までの２ヶ月間

主催

山梨県交通対策推進協議会・山梨県・山梨県警察本部

内容

- １ 「飲酒運転させない宣言の店」の啓発物品（卓上カレンダー）の掲出
- ２ 従業員の接客時において、運転手を事前に確認するなど「運転手に飲酒提供しない」ための声かけ励行
- ３ ラジオスポット放送による啓発
- ４ 県広報車「ひかり号」による巡回広報活動及び県広報番組「くらしの情報」、「県からちょっと」における広報
- ５ 山梨県ホームページの「飲酒運転しない・させない山梨県キャンペーン」の掲載による普及活動

平成24年度第2回自動車整備技能登録試験の実施について

標記試験が次のとおり実施されます。登録試験申請用紙は教育課窓口に用意してあります。
必要事項等を記入の上、受付期間中にお申し込み下さい。

◇実施種目

	学 科 試 験	口 述 試 験	実 技 試 験
試 験 の 種 類	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一級小型自動車 ・ 二級ガソリン自動車 ・ 二級ディーゼル自動車 ・ 二級自動車シャシ ・ 三級自動車シャシ ・ 三級自動車ガソリン・エンジン ・ 三級自動車ディーゼル・エンジン ・ 三級二輪自動車 ・ 電気装置 ・ 自動車車体 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一級小型自動車 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一級小型自動車
受 付 期 間	平成25年1月21日（月）～1月25日（金）		
試 験 日	平成25年3月24日（日）	平成25年5月12日（日）	平成25年8月25日（日）
試 験 会 場	振興会研修センター	未定	未定

※一級小型自動車受験者の方へ※

- ・ 口述試験は学科（筆記）試験合格者のみが対象となります。
- ・ 実技試験は学科（口述）試験合格者のみが対象となります。

◇受験資格 一級受験者は二級整備士（シャシは除く）合格後3年以上の実務経験者
 二級受験者は三級整備士合格後3年以上の実務経験者
 三級受験者は1年以上の整備作業実務経験者
 （注）実務経験の短縮対象者

二級	大学機械科卒業者	1.5年
	高校機械科卒業者	2.0年
三級	大学・高校機械科卒業者	0.5年

◇申込時に持参するもの

- ①登録試験申請書（教育課窓口にあります）
- ②受験手数料（用紙代等を含む）

	学 科 試 験	実 技 試 験
一級受験者	6,400円	12,200円
一級以外の受験者	4,400円	

※一級小型自動車受験者の方へ※

実技試験を続けて受験される場合は、学科試験合格後実技試験受験手数料を納付して頂きます。

③受験資格を証明する証書・証明書

- ・一級受験者は二級整備士の合格証書
- ・二級受験者は三級整備士の合格証書
- ・実務経験の短縮を受ける方は、卒業証書又は証明書等

④写真 1枚（縦6cm×4.5cm）

⑤印鑑

⑥はがき（受験者の住所、氏名を記入して下さい）

一級受験者・・・4枚

一級以外の受験者・・・2枚

※一級小型自動車受験者の方へ※

- ・実技試験を続けて受験する場合は、学科試験合格後に実技試験用案内はがき2枚別途提出して頂きます。

自動車整備技能登録試験対応講座のお知らせ

平成24年度第2回自動車整備技能登録試験（平成25年3月24日（日）実施）を受験する者を対象とした標記講座を下記の日程等により行います。受講希望の方は、受付期間中にお申し込み下さい。

◇ 種 目	2級ガソリン自動車	3級自動車ガソリン・エンジン
◇ 研 修 日	2級ガソリン自動車	3級自動車ガソリン・エンジン

第1日	3月 6日（水）	9:10～15:50
第2日	3月 8日（金）	9:10～15:50
第3日	3月11日（月）	10:00～15:50

※受講希望人数が10人以下の時は開講しない場合もあります。

◇ 講習内容 過去に実施された検定・登録試験の問題をもとに、出題の傾向と対策を研究学習

◇ 使用教材 当振興会で作成した問題及び過去に実施した検定・登録試験問題等

※下記のテキストは、必ず各自で持参して下さい。

◆2級ガソリン自動車

📖 2級ガソリンエンジン篇 2級シャシ編 法令教材

◆3級自動車ガソリン・エンジン

📖 3級ガソリンエンジン編 基礎自動車工学 法令教材

◇ 受講料 15,000円（資料代含む）

◇ 受付期間 1月21月（月）～2月15日（金）

◇ 申込方法

申込書は、振興会ホームページの会員ページ（振興会からのお知らせ）からダウンロードするか、教育課窓口に置いてあります。必要事項を記入の上、受講料を添えて教育課まで受付期間中にお申し込み下さい。

各種研修・講習会のお知らせ

1. 小型ジーゼル車整備基礎講習会

点火装置を持たないジーゼル車整備に関し、多くの事業場で点検整備されている所ではありますが、過酷に使用され走行距離が延びる車両などは、確実な点検整備がトラブル回避の大きなポイントとなります。

現在ジーゼルエンジンに主流となっているコモンレールに関しても、従来の燃料システム以上の圧力で作動しているため、整備には細心の注意が必要となり、また故障診断システムもOBDを多用されるようになりました。

日頃ジーゼルエンジン整備を専門に行っている大型ディーラーに協力を依頼し、4 t未満の小型ジーゼル車整備基礎講習を実施いたしますので、多くの方の参加をお待ちしています。

- ◇受付期間 11月1日（木）～12月14日（金）
- ◇講習日時 平成25年1月12日（土） 9：30～16：00
- ◇講習会場 （社）山梨県自動車整備振興会 研修センター
- ◇担当講師 いすゞ自動車首都圏（株）トレーナー、三菱ふそうトラック・バス（株）トレーナー
- ◇実習車両 いすゞ自動車（エルフ クラス）三菱ふそう（キャンター クラス）
- ◇講習内容 午前 各社基本整備内容学科講習
午後 ジーゼル車基本整備方法実習
 - ・フューエルフィルター交換要領
 - ・コモンレール関係整備要領
 - ・自己診断表示及び消去方法
 - ・その他
- ◇定 員 30名
- ◇受講料 5,000円（資料代含む）
（申込後の未受講において、受講料の返金は出来ませんのでご了承下さい。）

2. 自動車ボディ電装講習会（STEP UP2）

自動車のボディ関係の電気回路についての講習会です。

システム回路図などを読みながら、実習車の作動確認及び故障探求をしてみましょう。

- ◇受付期間 11月1日（木）～12月14日（金）
- ◇講習日時 平成25年1月23日（水） 9：30～16：00
- ◇講習場所 （社）山梨県自動車整備振興会 研修センター及び実習場
- ◇担当講師 ディーラートレーナー
- ◇講習内容 配線図、システム回路図、艤装図の理解
実習車を用いて
 - ・灯火関係故障探究
 - ・パワーウィンドウ関係故障探究
 - ・ドアミラー関係故障探究
 - ・その他

【注意 回路図の読み方の講習は行いませんので、自動車電気基礎入門を受講済みの方、又は回路図が読める方を対象とします】

- ◇持 ち 物 サーキットテスタ（デジタル）、筆記用具
- ◇受 講 料 3,000円（資料代含む）
 （申込後の未受講において、受講料の返金は出来ませんのでご了承下さい。）
- ◇定 員 **先着10名**（定員になり次第締切とさせていただきます）

3. 自動車エンジン電装講習会（STEP UP3）

自動車のエンジン故障は、日々複雑になっています。
また、外部診断機器を使用しないと故障系統すら分からない状態です。
振興会所有の外部診断機を使って、エンジン電装理論、故障診断をしてみましょう。

- ◇ 受付期間 12月3月（月）～1月31日（木）
- ◇ 講習日時 平成25年2月20日（水）9：30～16：00
- ◇ 講習場所 （社）山梨県自動車整備振興会 研修センター及び実習場
- ◇ 担当講師 ディーラー トレーナー、振興会
- ◇ 講習内容 自動車エンジン電装の理論と、ベンチエンジンや実車で外部診断機を使用した故障診断等の講習です。

【注意 回路図を使って行いますが、回路図の読み方の講習は行いませんので、自動車電気基礎入門を受講済みの方、又は回路図が読める方を対象とします】

- ◇持 ち 物 サーキットテスタ（デジタル）、筆記用具
- ◇受 講 料 5,000円（資料代含む）
 （申込後の未受講において、受講料の返金は出来ませんのでご了承下さい。）
- ◇定 員 **先着10名**（定員になり次第締切とさせていただきます）

講習申込方法

申込書は、本誌巻末、教育課窓口にあります。

また、振興会ホームページ（<http://www.ams.or.jp>）の「会員ページ」からもダウンロードできます。必要事項を記入の上、受講料を添えて教育課までお申し込みください。

4. 整備主任者(技術)研修

標記研修を次のとおり実施致します。該当事業場には事前に通知致しますので、必ず受講されますようお願い致します。

修対象者は、各事業場で選任されている整備主任者（1事業場1名以上）

◇研修会場 (社) 山梨県自動車整備振興会 研修センター及び実習場

◇担当講師 各ディーラー技術担当者

◇研修内容 学科：新機構・新装置について

実習：オートマチック・トランスミッションの構造・機能及び故障診断

◇受講料 6,500円(テキスト代含む)

【使用テキスト】

・平成24年度版 自動車整備新技術(学科研修用) 945円

・平成24年度版 自動車整備新技術(実習研修用) 1,155円

◇研修日時 受付 9:00 ~ 9:30

研修 9:30 ~ 17:00 ※日程につきましては、下記の表を参照して下さい。

	月日	曜日	該当支部	受講予定者数	担 当		
					学科(小型)	実習	学科(大型)
9	12月6日	木	甲府西	50	ダイハツ	ダイハツ	日野
			甲府南②				
10	12月13日	木	甲府東	45	三菱	三菱	三菱ふそう
			甲府北				
11	1月17日	木	二輪	20	二輪	二輪	
12	1月24日	木	東八①	50	トヨタ	トヨタ	いすゞ
13	2月7日	木	東八②	45	ホンダ	ホンダ	UDトラックス
			日下部				
14	2月14日	木	その他	20	スズキ	スズキ	日野

ケースその1

【相談】 兵庫県 事業者

【内容】 内容：修理代金の未収金はどのように回収したら良いか

会員工場からの相談。修理代金の未納が多く、困っている。他の工場は未収金額をどのようにして回収しているのか？との相談。

話を聞くと1件当たりの未集金額は多くても3万円程度。少ないものと数千円。そのいずれもが近隣のお客さんで、普段も顔を合わすことも多く、あまり強く言うのも角が立ち、言い難い。ただ、すべてではないが意図的に居留守や電話に出ないなど悪質な滞納もあり、数十人の、すべての未収を合計すると300万円を超えている。

請求書は送り続けているので近所の人だしいつかは払ってくれるだろうと甘く考えているが、このままでは経営が立ちいかなくなる恐れもあり、早めに相談したという。

【対応】

一つ誤解がある。請求書を出し続けていても時効はある。しかも未収金の時効は短く、商品代金の場合「権利を行使できるとき」から2年です。「請求書を送っている」＝「支払いの催促」＝「時効の停止」と思っている事業者が多いが、大きな間違い。

時効を停止する方法にはいくつかあるが、早いのは幾らか受け取ること。その際、領収書を発行し、相手に借金があることを認識させる。支払いが時効を停止させることができると聞いた。訴訟は、売掛金やその人数の多さからお勧めしない。内容証明を送付しても動じない人が増えている。少額訴訟も一つの方法だが手続きは簡便でも裁判所に足を運ばなくてはならない。

今後の対応として、「時効」に注意し、古いものから早々に回収に動いてほしい。近所で言い難くても、言わなければならないことはいいましょう。対応については、専門家ではないので、最良の方法（相手方の財産に対して強制執行を行うなども含め）について顧問弁護士に相談するようアドバイスした。

ケースその2

相談】 沖縄県 男性

【内容】 修理も対応も、あまりに雑ではないか

・車名：軽自動車 ・登録年月：平成23年5月 ・走行距離：不明

N自動車のA営業所から新車を購入した。しばらくして定期点検を行ったが、数日後ヘッドライトが点灯しなくなったのでA営業所で修理を実施した。

更に半年くらいして、クーラーが効かなくなりA営業所へ修理を依頼した。修理完了後、車を受け取る時に確認すると、運転席及び助手席側の内張りの取付けが非常に雑（工具でめくったのか、よれよれになっている。車体との間が隙間だらけでみっともない）でクレームを言ったら、店長さんにすみませんと謝られた。

再度ヘッドライトが点灯なくなりA営業所へ入庫した。修理完了後、どのような点検を行いどこが悪かったのか店長へ聞くが回答出来なかった。また、運転席上部も汚れた手で触ったのか、油汚れもあり納得いかない。この時、車の修理はN自動車A営業所からSディーラーへ外注したとのこと。

相談者は、Sディーラーの工場長へ電話で処置の内容を照会したら、テスターを使用し電流の流れの点検を行ったとの返事をもらったとの事。相談者から大事にしている車両なのに扱いが雑、修理の結果も答えられない事にA営業所へ不信感がわいているとの苦情である。

【対応】

相談者は、N自動車のA営業所をSディーラーの営業所と勘違いし、Sディーラーの本社へ苦情を入れようと思っていたとの事だったので、N自動車の本社の担当者へ苦情内容を伝え、相談者が納得いく対応をお願いした。その後、相談者から連絡なし。

フロントディスクブレーキ整備作業に関する注意事項

■ 対象車両

フロントディスクブレーキ使用車

■ 内容

フロントディスクブレーキ周りの整備再組付けの際、不適切な作業で、キャリパのスライド固着やブレーキ引き摺り状態となる場合があります。

この状態で継続使用すると、最悪の場合、ブレーキパッドの偏摩耗や、ディスクローターの割れなど、様々な不具合が発生する恐れがあるため、整備作業時の注意事項をご確認ください。

■ 整備時の注意事項

ブレーキ部品の洗浄、再組付けを行う際の作業時に於ける注意点。

1. ブレーキクリーナー（洗浄油）等のケミカル用品を使用する場合の注意事項

- (1) ブレーキクリーナー（洗浄油）等のケミカル用品を使用する場合は、ゴムブッシュ等のゴム部品に吹き付けない。付着した場合は拭き取りの上乾燥させる。
- (2) キャリパスライドピン穴部を洗浄した場合は、穴内部に吹き付けたクリーナーが乾燥するまでは組み付けず、穴内部に油類が無いことを確認の上、ピン側にグリスを塗布して組み付ける。
- (3) キャリパスライドピン部、ピストンシール部になどに塗布するグリスは、整備解説書にて指定のグリスを使用。また、グリス塗布量は、スライドピンが十分奥まで挿入出来る事を確認し、入れすぎに注意する。

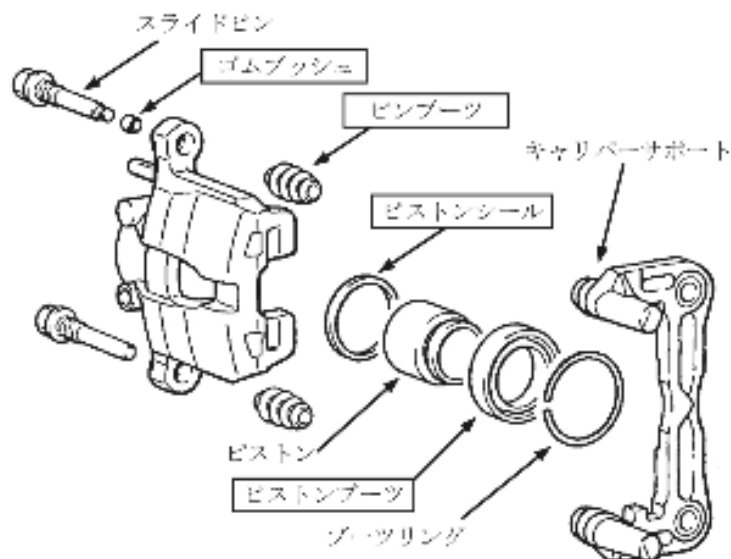


図1. キャリパー分解図

2. ブレーキパッド、キャリパー、ディスクローター等の交換作業をする場合の注意事項

- (1) ブレーキパッドを交換したときは、キャリパーのロックピンとガイドピンのスライド量に差がないことを確認する。(スライド量に差があったまま組み付けすると片側のピンスライドが固着状態となり、ブレーキの引き摺りが発生し、ディスクローター割れ等の不具合が発生する場合もある)
- (2) ディスクローターを再組付けする際は、正しくハブにあてがい、軽くブレーキペダルを踏み、パッドがディスクローターを正しく掴んでいることを確認してから、ホイールを組み付ける。(キャリパーのロックピンとガイドピンのスライド量を均一にするための作業です)

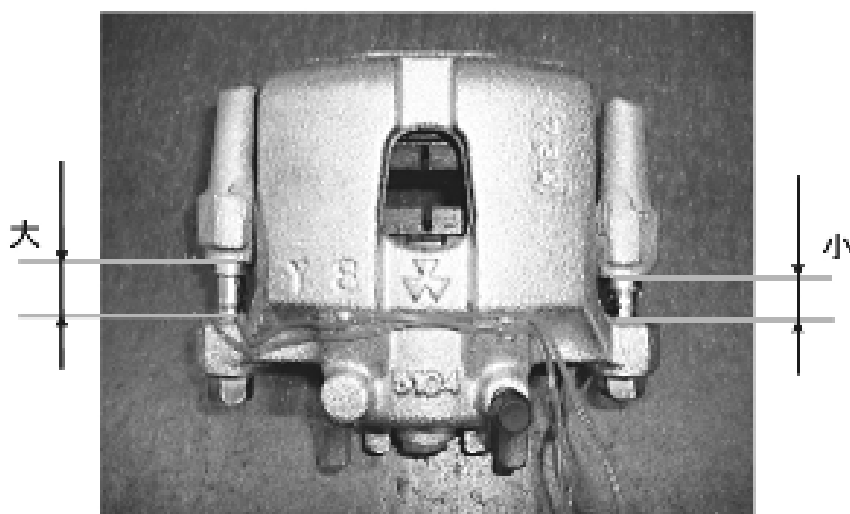


図 2. キャリパーのピンスライド量の差

上記に加え、作業終了時はブレーキ引き摺り状態で無いことを確認して作業終了として下さい。